

岐阜大学応用生物科学部 生産環境科学課程 応用植物科学コース 作物栽培学分野
教員公募について

1. 公募の内容

- (1) 職 名 助教
- (2) 人 数 1名
- (3) 配属部署 応用生物科学部 生産環境科学課程 応用植物科学コース
- (4) 専門分野 作物栽培学分野
- (5) 職務内容

岐阜大学応用生物科学部生産環境科学課程は、応用植物科学・応用動物科学・環境生態科学の3コースから成ります。応用植物科学コースは、農作物を中心とする植物生産に必要な植物科学の基礎と応用に関する知識と技能を、多様な講義と、実験、実習及び演習科目を通じて教授し、特に、持続可能な植物生産と食料の安全安定供給に関わる知識と技能を身につけた人材の養成に力を入れています (<https://www.abios.gifu-u.ac.jp/botany/>)。

作物栽培学は、主に、食用作物を中心とする農作物の栽培に関する教育研究を担当します。栽培実験やリモートセンシングなどによって圃場から得られるデータを基盤として、機械学習などの情報処理技術を用いて栽培環境と作物の器官・個体・群落の発達・成長、収量との関係やその仕組みを定量的に研究し、作物栽培の生産性・安定性・持続性の向上に貢献できる人材を求めます。また、教育では、担当する科目に加えて、コースの教育基盤を構成している各種の実験・実習・演習群に積極的に関与できる能力が求められます。

(6) 担当科目 (*は分担科目を示す)

・専門基礎科目：

生物生産科学概論*, 生物統計学*, フィールド科学応用実習*, 生産環境科学基礎実験*

・専門科目：

作物学*, 情報処理実習*, 応用植物科学実験法*, 応用植物科学実験実習 I*, 応用植物科学実験実習 II*, インターンシップ実習*, 専門英語演習*, 卒業研究

・大学院科目：

植物生産科学特論*, アカデミックキャリア*, 演習 I*, 演習 II*, 演習 III*, インターンシップ A I*, インターンシップ A II*, インターンシップ B I*, インターンシップ B II*, Advanced Topics of Crop Production and Agribusiness*, 特別研究

(7) 任期 5年(テニュアトラック) テニュア審査(3年目の中間審査及び5年目の最終審査)を実施し、任期の定めのない教育職員への転換の可否を判断します。

- (8) 待遇 東海国立大学機構職員就業規則，東海国立大学機構岐阜大学テニュアトラック制度に関する規定に定めるほか，職員の給与に関し必要な事項は，東海国立大学機構職員就業規則に定めるもののほか，職員の給与に関し必要な事項は，東海国立大学機構職員給与規程，東海国立大学機構岐阜大学年俸制適用職員給与規程に定めるところによります。

2. 応募資格

- 1) 博士の学位を有するか採用時まで修得見込みの者。
- 2) 上記の仕事内容を熱意をもって実践できる者。
- 3) 入試業務および大学全体，学部等の運営に関わる業務に携わる意思を有する者。
- 4) 英語での講義ができる者。

3. 採用予定日 令和6年4月1日(月)

4. 応募の期限 令和6年1月15日(月)

4月1日採用のために応募の期限が早くなっておりますのでご注意ください。

5. 提出書類(応募様式については，JREC-INのページ(12/25掲載予定)をご参照ください。)

1) 履歴書(本学部様式による。)

担当予定科目は，公募文書に記載の「担当授業科目」名をすべて記入してください。

2) 研究業績目録(印刷中の論文等及び口頭発表を含む。本学部様式による。)

3) 教育活動，研究活動，組織運営活動，社会活動等の実績一覧(本学部様式による。)

4) すべての論文別刷り及びPDFファイル(CDもしくはUSBメモリに収録)

5) これまでの研究概要と今後の抱負(1,000字以内)及び教育の実績と抱負(1,000字以内)

6) 応募者についての照会が可能な2名の連絡先(所属，氏名，電話番号，メールアドレス)

7) 連絡先(住所，電話番号，メールアドレス)

8) 類型該当性の自己申告書・類型該当性判断のフローチャート(添付の書類による。)

9) 外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の順守のための特定類型該当性に関する誓約書(添付の書類による。)

1)～3)及び8)～9)の様式は，次項の「添付書類」からダウンロードできます。

※2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関における教職員及び学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い，教職員及び学生が本学に応募・出願の際，「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また，教職員及び一部の学生においては採用，合格

時に「誓約書」の提出が必要となります。

6. 選考・結果通知

教員選考委員会で審議し、学部教授会の議を経て候補者を決定します。選考の過程で面接（対面若しくはオンライン）を行う場合もありますが、その際に旅費・滞在費等が生じた場合は応募者の負担となります。

7. 応募書類の提出先，提出方法，照会先

1) 書類送付先：岐阜大学応用生物科学部総務係

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 - 1

Tel : 058-293-2834

e-mail: yazaki.yoshiaki.s3@mail.f.thers.ac.jp

（封筒の表に「応用生物科学部生産環境科学課程応用植物科学コース助教応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で送付のこと。）

2) 照会先：岐阜大学応用生物科学部生産環境科学課程

応用植物科学コース長

教授 松井勤

Tel : 058-293-2967

e-mail: matsui.tsutomu.m5@f.gifu-u.ac.jp

7. その他

1) 4月1日の採用を予定しているために，公募期間が短くなっておりますのでご注意ください。

2) 本公募は「岐阜大学男女共同参画宣言」に基づき，女性の積極的な応募を歓迎するとともに，選考の結果，同評価の場合は女性を優先的に採用します。

3) 提出いただいた書類により取得する個人情報，採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり，この目的以外で利用または他に提供することはありません。